



株式会社 塚本無線

かんたん設定

4K NVR マニュアル NV4 シリーズ



塚本無線 サポートページ

※ 困ったときはこちらをご参照ください
基本説明書もこちらから、ダウンロードできます
<https://wtw.support/wtw/nv404ep6-manual>



初めに

このたびは、塚本無線製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

なお、お読みになった後はいつでもご覧いただけますよう、大切に保管してください。



本機は、WTW-PDRP341T/G 360度カメラ1台に対応した録画機です。
他のカメラとの併用はできません。なお、360度カメラを使用しない場合は、
16台まで通常のカメラを接続することができます。

目 次

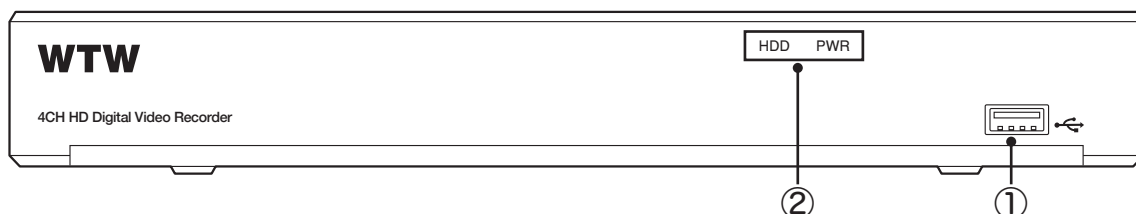
■機器のセットアップ方法	P.01
■ログイン方法	P.03
■カメラ追加	P.04
■カメラ設置	P.05
■録画する (常時録画設定)	P.06
■録画データの再生	P.08
■録画データのバックアップ	P.10
■ログイン初期パスワードの変更	P.12
■携帯電話監視	P.14
■QRコード表示方法	P.15
■ライブ画面を見る	P.16
■パソコンから遠隔監視する場合	P.17
■PoEハブを使用してカメラと接続する場合	P.17

機器のセットアップ方法

■機器本体の配線の接続セットアップ例について説明します。

◆各部名称

フロントパネル:

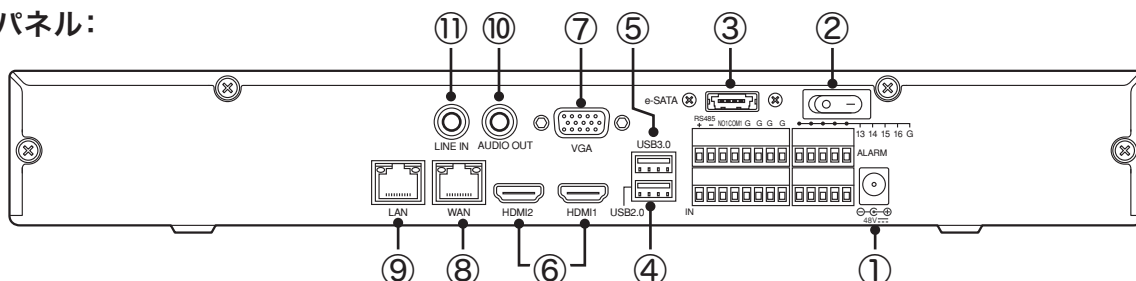


① USB ポート : マウス・USB フラッシュメモリが接続できます

② HDD : HDD ランプ点灯⇒HDD を確認している
HDD ランプ点滅⇒HDD に録画している
HDD ランプ消灯⇒HDD 認識していない

PWR : PWR ランプ点灯⇒正常
PWR ランプ点滅・消灯⇒異常

リアパネル:



① 電源ポート : 付属の電源を接続

② 電源スイッチ : 電源スイッチ

③ e-SATA : 外付けHDDに対応

④ USBポート : USBマウスやUSBフラッシュディスクなどのUSBデバイスを接続

⑤ USBポート 3.0

⑥ HDMIポート : HDMIハイビジョンポート

⑦ VGAポート : PCモニターやVGAモニターに接続

⑧ WANポート : ルーターのネットワーク入力またはインターネット接続

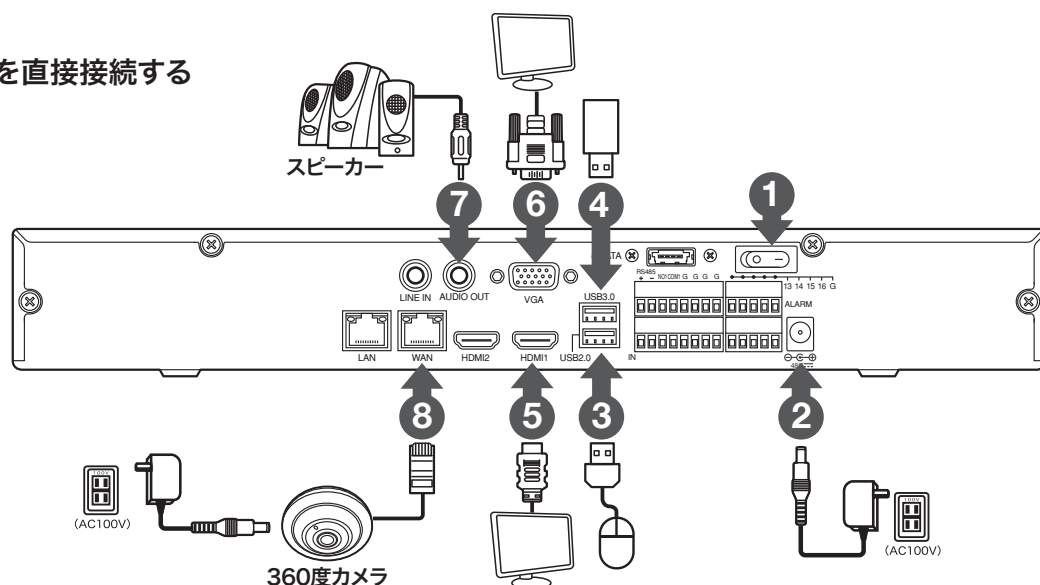
⑨ LANポート : 複数台のカメラ設置時接続します

⑩ オーディオ出力: オーディオ信号出力、RCAインターフェース

⑪ オーディオ入力: オーディオ信号入力、RCAインターフェース

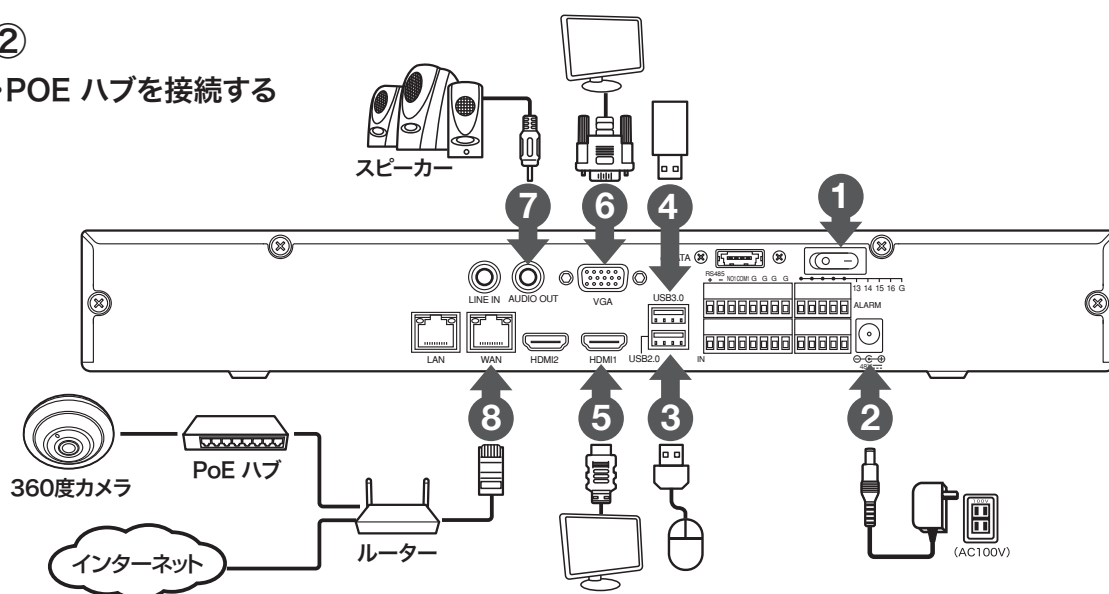
接続例 ①

カメラとNVR を直接接続する



接続例②

ルーター・POE ハブを接続する



メモ: 上の図は参照です。実際の接続は、NVR の機種によって異なる場合があります。

- 遠隔操作をする場合はWAN端子にLANケーブルを接続して下さい。
- モニター接続はVGA(PC用モニター)やHDMI 端子搭載のモニターを使用することも出来ます。
- HDMI端子付きモニター(テレビ)について
HDMI端子付きモニターはご家庭用TVのHDMI端子をご利用になれない場合があります。
PC用のHDMI端子付きモニターをご利用下さい。
HDMI出力で映像が出ない場合、TVの解像度がレコーダーの初期解像度(1920×1080)をサポートしていない可能性があります。一度、HDMI出力以外の出力で映像を出し、解像度変更をすると映る可能性があります。

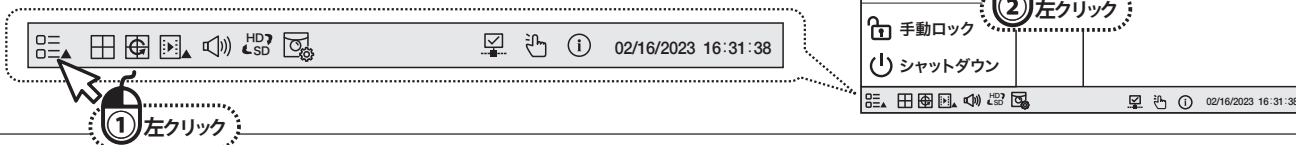
※ 注意 ※ 本機は、WTW-PDR341T(360度カメラ)専用の録画機です。基本カメラ1台しか接続できません。360度カメラを使用されない場合、通常のカメらは複数台のカメらが接続可能です。その場合、HUBを⑧LANに接続してください。

ログイン方法

■本製品は、ロック状態・各種設定・再生・バックアップ等を行う際にログイン画面が表示されます。
ログイン方法は、下記の手順でログインできます。

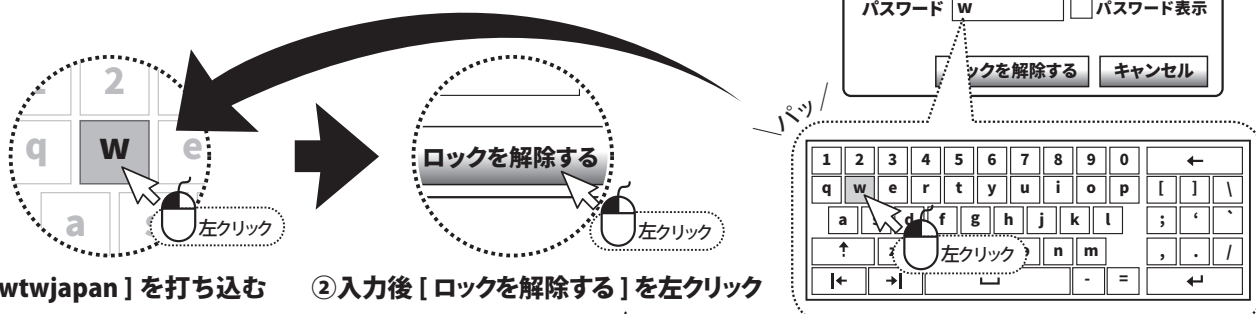
1

タスクメニューバーを  左クリック し、
設定・検索を行うと認証画面が表示されます。



2

①画面上にキーボードが表示されますので、
初期パスワード【wtwjapan】をマウスで入力してください。



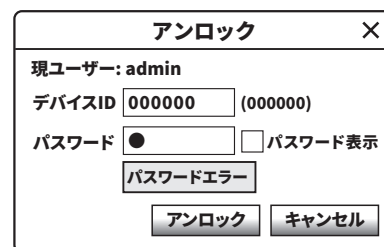
①【wtwjapan】を打ち込む ②入力後【ロックを解除する】を左クリック

②入力が出来ましたら、【ロックを解除する】ボタンを  左クリック します。初期パスワード：【wtwjapan】
入力したパスワードが正しければ、選択した操作画面が表示されます。

3

●入力したパスワードが間違っている場合、【パスワードエラー】と警告画面が表示されます。

(2)に戻り、再度パスワード入力してください。



! 必ずお読みください

本製品は出荷時、初期パスワードが設定されています。セキュリティ上、初期パスワードのまま使用するのとは
大変危険ですので、【P12.ログイン初期パスワードの変更】の方法でパスワード変更を必ず行ってください。

👉 ワンポイントアドバイス

本機を、工場出荷状態に戻した際、各種設定と共にパスワードも初期化されます。
初期パスワードは、【wtwjapan】になります。

カメラ追加

1

[検索]をクリックしてローカルネットワークからIPカメラを検索します。

[追加]をクリックすると個別のIPカメラが追加できます。

[全て追加]をクリックするとすべてのIPカメラが追加できます。

☐ チャンネル

設定 チャンネル 録画 アラーム AI ネットワーク ストレージ システム 2024-02-18 00:45:47

IPカメラ POE電源

No.	編集	IPアドレス/ドメイン名	ポート	チャンネル数	製造者	有効・有効	デバイスタイプ	MACアドレス	SWバージョン
☐		CH1	手動モード	自動					
☐		CH2	手動モード	自動					
☐		CH3	自動モード	自動					
☐		CH4	自動モード	自動					

☐ チャンネル

☐ IP自動設定

☐ パスワード表示
 合計バンド幅: 50Mbps, 使用バンド幅: 15.481Mbps

2

手動モード時、個々にIPカメラを追加します。

【+】を  左クリック します。

検索画面にカメラが検索されていれば、 左クリック でIP アドレスが打ち込まれますのでパスワードを入れ追加を押すと追加されます。

[検索] ボタンをクリックしてIP カメラを検索し、デバイスリストのIPカメラの1 つをクリックします。

IP アドレス/ドメイン名 : IP カメラのIP アドレスまたはドメイン名

エイリアス : IP カメラの名前

位置 : カメラ名を画面に表示する位置

ポート : IP カメラのポート

プロトコル : ド ロップダウンメニューからIPカメラのプロトコルを選択します

ユーザー名 : IP カメラのユーザー名

パスワード : IPカメラのパスワード

カメラモード : 自動・ノーマル・魚眼オープンから選択します。

デフォルトパスワード : IPカメラの初期パスワードが確認できます。

IP カメラ追加

No.	IPアドレス/ドメイン名	ポート	製造者	有効・有効	デバイスタイプ
1	192.168.XX.105	9000		ない	WTW-PRP9020GASD3

IPアドレス/ドメイン名: 192.168.XX.105
 エイリアス: CH4
 位置: 左上
 ポート: 80
 プロトコル: Private
 ユーザー名: admin
 パスワード: ●●●●●●
 カメラモード: 自動

☐	チャンネル	交換モード	POEモード	編集	状態	IPアドレス/ドメイン名	サブネットマスク	ポート	製造者	デバイスタイプ
☐	CH1	手動モード	自動			10.10.25.15X	255.255.0.0	9000	WTW	WTW-PRP9020GASD3
☐	CH2	手動モード	自動			10.10.25.16X	255.255.0.1	80	WTW	IPC
POE	CH3	自動モード	自動			10.10.25.17X	255.255.0.2	9000	WTW	IPC
POE	CH4	自動モード	自動			10.10.25.27X	255.255.0.3	80	WTW	IPC
POE	CH5	自動モード	自動			10.10.25.28X	255.255.0.4	9000	WTW	IPC
POE	CH6	自動モード	自動			10.10.25.29X	255.255.0.5	9000	WTW	IPC

☐ パスワード表示
 合計バンド幅: 50Mbps, 使用バンド幅: 15.481Mbps

カメラが故障した場合、もしくは、接続不良の
を起こすと灰色のアイコンで表示します。 カメラが正常に接続されると、緑色のアイコンで表示されます。

灰色のアイコンを左クリックすることで失敗の理由を示すメッセージがポップアップします。

カメラ設置

■魚眼カメラ(魚眼カメラモードは、録画機側に魚眼モード対応機種が必要です)

1

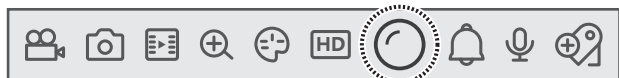


一般のIP カメラと同様【検索】からカメラの追加をします。

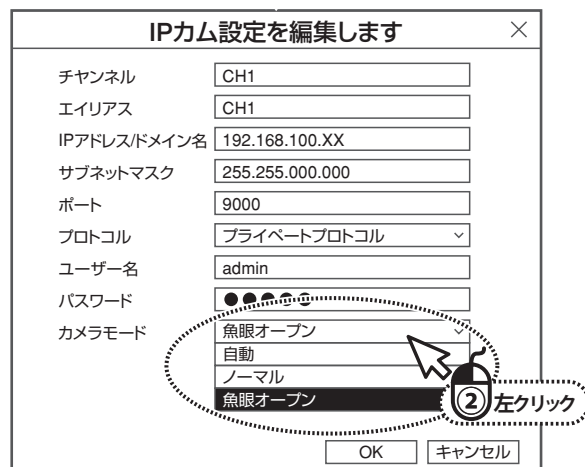
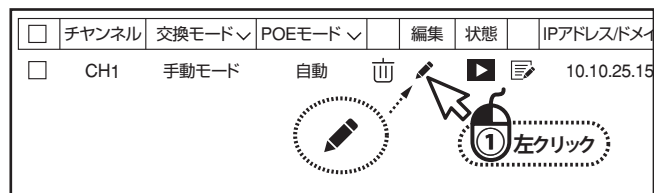
【】編集のペンのアイコンを  左クリック します。

カメラモード:【魚眼オープン】を選択します。

魚眼カメラの設定が終わり、 左クリック すると下記アイコンが表示されます。



【】 左クリック すると、ライブ画面および再生画面において魚眼カメラ操作アイコンが表示されます。



2

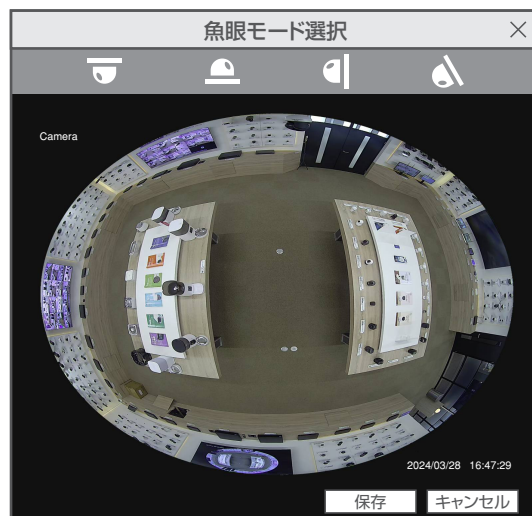
【】歯車(設定)を  左クリック します

カメラの設置状況に応じてモード(天吊り・置型・壁など)を選択し、【保存】を  左クリック してください。

【対応する魚眼設置モードを設定すると選択した設置モードでサポートされている表示モードが表示されます。

下記のツールバーにて各種操作ができます。

マウスのホイールを回すことでズームする事もできます。

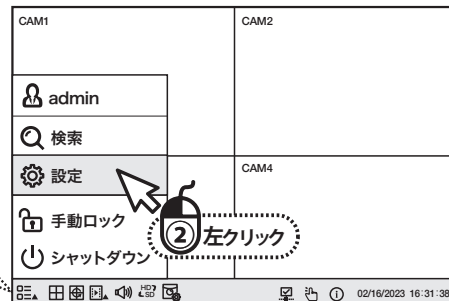
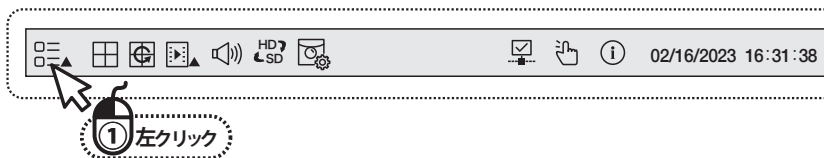


録画する（常時録画設定）

■常時録画は、24時間常に録画を行う設定になります。

1

タスクメニューバーを  左クリック し、設定を  左クリック します。



2

①【録画】を  左クリック します。

②左袖の【録画】を選択します。

③録画設定のタブを  左クリック します。

④録画したいチャンネルの録画スイッチにチェックを入れます。

⑤【適用】を  左クリック します。

①録画

録画

エンコード | 録画
キャプチャ

 左クリック

②左袖録画

設定

エンコード

録画

キャプチャ

 左クリック

③チャンネルの録画
スイッチにチェック

チャンネル1 録画

録画設定

チャンネル

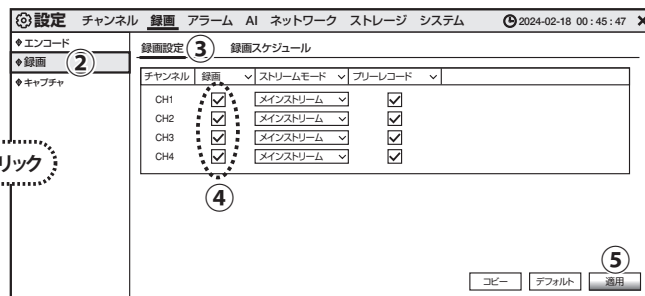
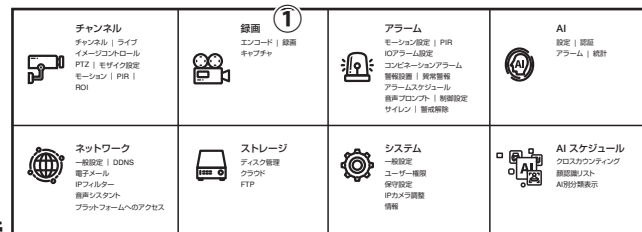
 左クリック

④録画スイッチに
チェックを入れます

録画

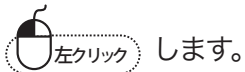
録画

 左クリック



初期設定は、常時録画が設定されています。変更される場合の手順を記載します。

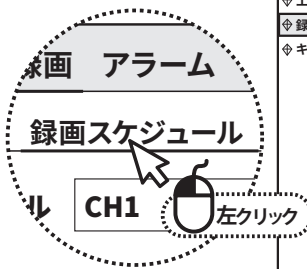
①【録画スケジュール】を



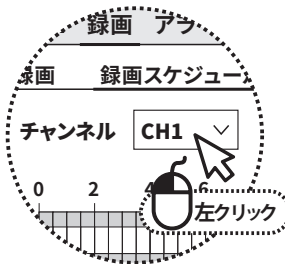
左クリック します。

- ②録画設定はチャンネル(カメラ)ごとに行います。画面上部の【チャンネル】番号を変更することで、各チャンネルについて録画設定を行うことができます。

①録画スケジュール



②【チャンネル】選択



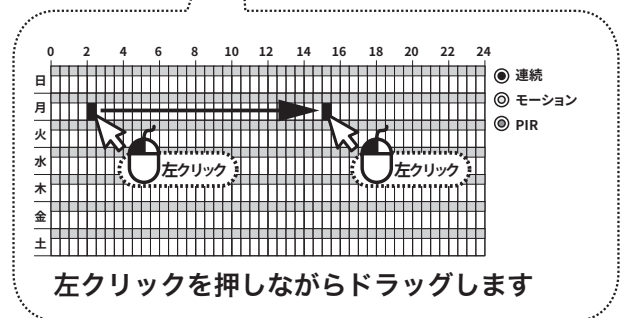
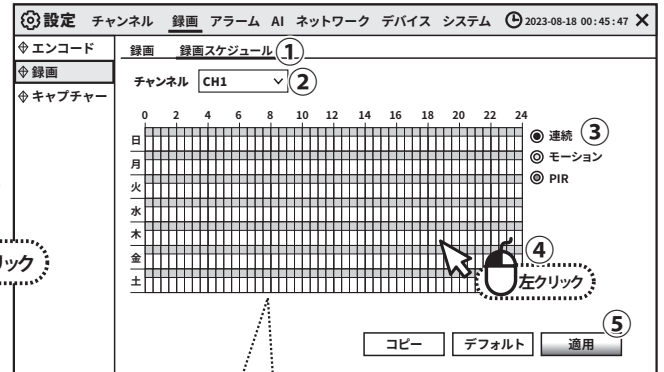
③連続選択



- ③【連続】:チェックを入れ、表内をドラックすると緑色に変わり常時録画が設定されます。

- ④スケジュール00:00 ~ 24:00 および 日曜日~土曜日まですべて緑色にします。

- ⑤【適用】を左クリック します

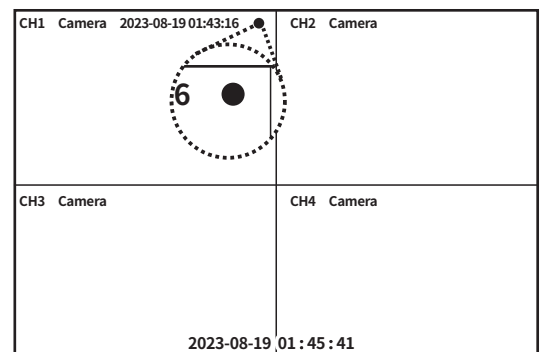


【参考】

連続にチェックを入れ、指定したい箇所から左クリックを押しながらドラックする事で、色が変わります。指定のチャンネルをすべて同様に緑色にします。コピーを利用すると便利です。

右上の【×】を左クリック もしくは画面上で右クリック することでライブ画面に戻ります。

ライブ画面の右上に【●】(赤い丸)が表示していれば録画されています。

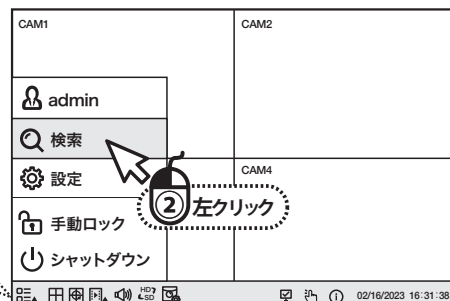
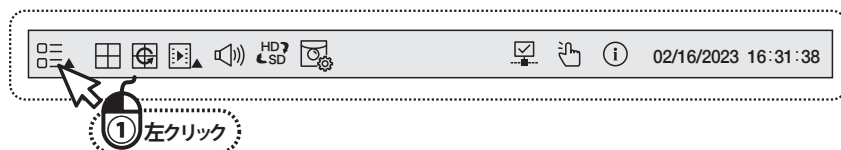


録画データの再生

■録画データをカレンダーから日付を選択し、タイムラインで再生したい時間を選択する方法を説明します。

1

タスクメニューバーを  左クリック し、検索を  左クリック します。



2

①カレンダー【】を  左クリック します。

②再生したい日付を、カレンダーから選択します。再生可能な日付は数字の下に赤線が表示されますので、再生したい日付を  左クリック して指定します。

③検索タイプでノーマルを選択します。

④再生するチャンネルボタンを選択します。
※注意※ メモリーに限界があるため高画質での再生時に表示できるチャンネル数が変わります。

⑤再生したい時間を、タイムラインから選択します。再生可能な時間は色付けされてタイムラインに表示されます。

⑥色付けされたタイムラインから再生したい時間を、 左クリック すると、その時間に録画データが再生されます。

①カレンダーを表示



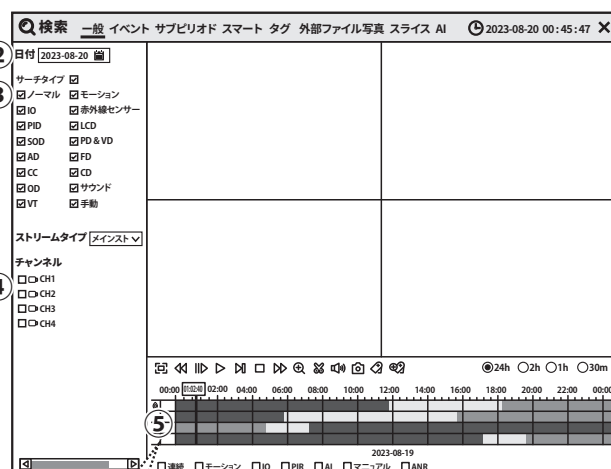
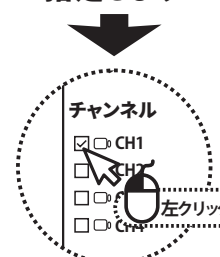
②日付を指定



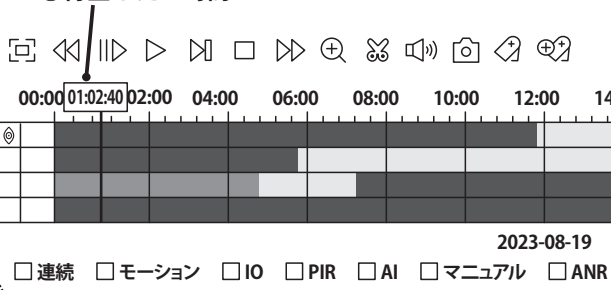
③検索タイプを選択



④チャンネルを指定します



⑥再生したい時間



3

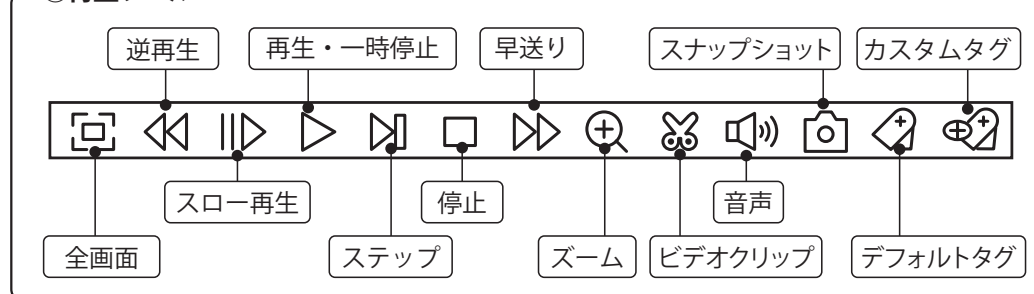
- 録画再生時、画面①で再生操作を行うツールバーで【再生】【停止】【コマ送り】など、様々な操作を行うことができます。

画面②では再生時間を操作できるタイムライン

で再生したい時間を  左クリック で操作します。

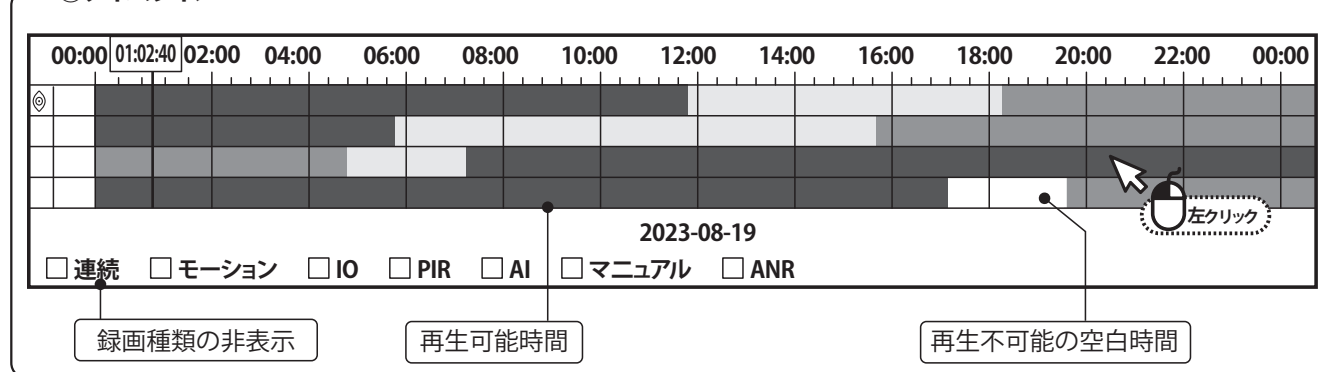
- ①再生ツールは、[全画面] [逆再生] [再生・一時停止] [スロー再生] [再生・一時停止] [ステップ] [停止] [早送り] など、再生操作に使用するボタンがあります。

①再生ツール



- ②タイムラインは、タイムライン上で左クリックした時間にジャンプできるほか、録画種類の表示切替や、タイムラインの拡大・縮小ができます。

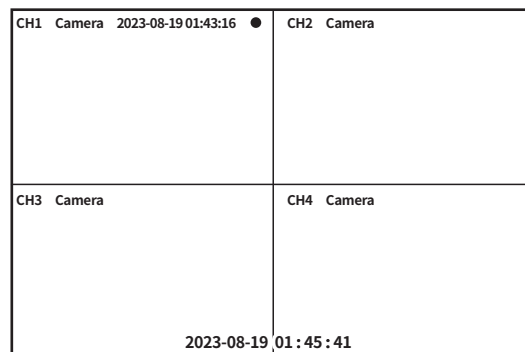
②タイムライン



- ③タイムラインの時間幅を変更でき、細かく時間設定が出来ます。

4

- 画面上を  右クリック でライブ画面に戻ります。

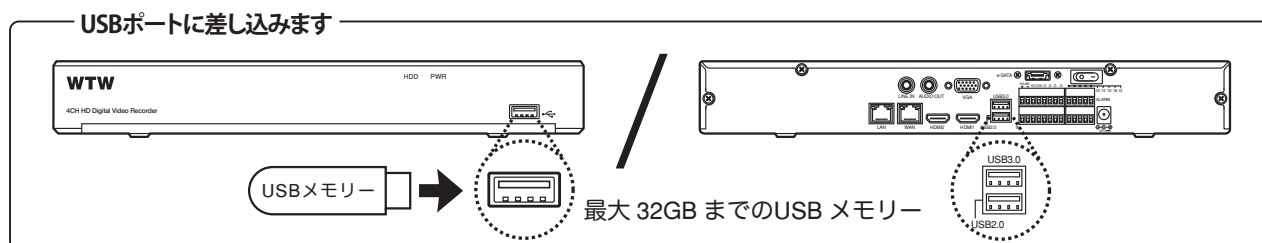


録画データのバックアップ

■本機では、録画データを外部の記録メディア(USBメモリー)にバックアップする事ができるので、録画データの管理や提出などが可能です。

あらかじめ録画データを再生・確認し、バックアップしたい時間をメモしてから行ってください。

- 1** ①バックアップ操作を行う前に、本機USBコネクタに、USBフラッシュメモリーの記録メディアを接続します。前後どちらかのUSBポートに差し込みます。 ※機種によって異なります。



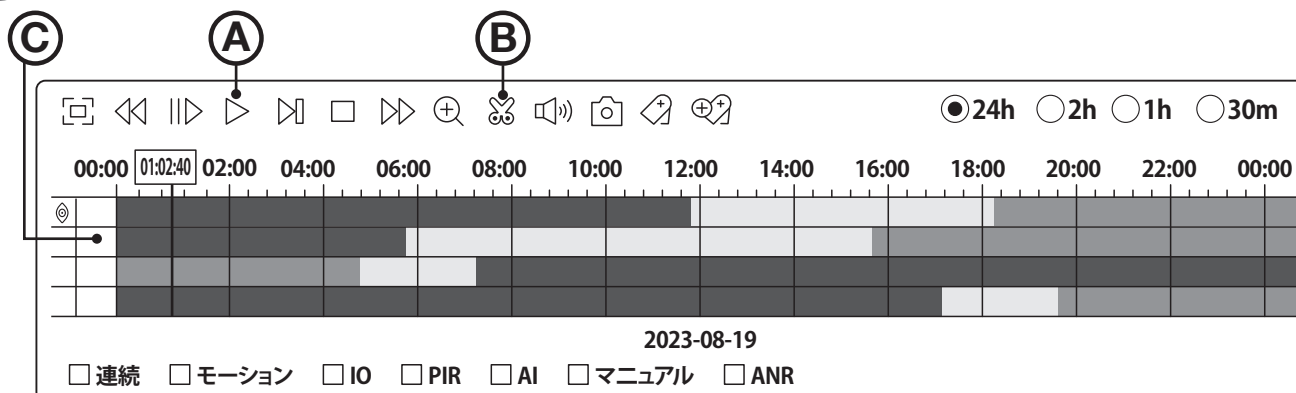
ワンポイントアドバイス

●大容量USBメモリーにご注意を！！

本機では、最大32GBのUSBメモリーまで対応しております。USB2.0を推奨します。

また使用可能なUSBメモリーの対応されたシステムデータはFAT32のみです。

- 2** あらかじめバックアップしたい時間を記録してください。日付を指定し、タイムラインを表示させます。



1. **①**ビデオ録画の再生を開始する。
2. **②** アイコンを **左クリック** します。
3. **③**ビデオクリップのバックアップを作成するチャンネルを確認してください。
4. **④**ビデオクリップを開始するタイムラインにマウスカーソルを移動します。
5. マウスの左ボタンを押したまま、ビデオクリップを終了する タイムラインにドラッグします。

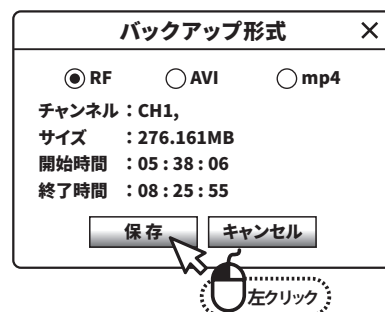


6. **⑥** アイコンが **【保存】** アイコンに変わります。 **【保存】** を **左クリック** し、保存します。

7. バックアップファイルのファイルタイプを選択し、

【保存】ボタンを  左クリック してビデオクリップを保存します。

お使いのUSB ドライバにビデオクリップを保存するのに十分なスペースがあることを確認してください。

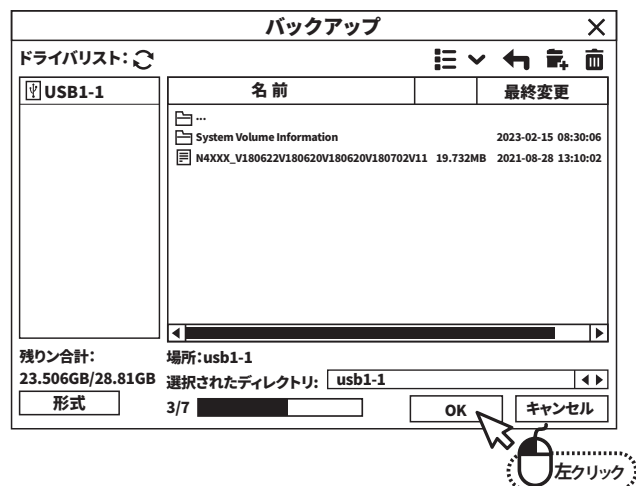


8. バックアップドライブメニューが表示されます。

バックアップファイルを保存するフォルダに移動します。

9. 【OK】を  左クリック して開始します。

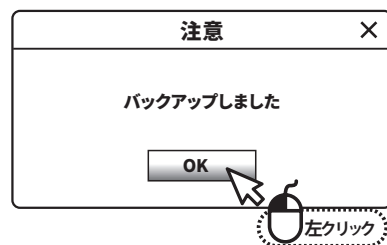
ウィンドウの下部にあるプログレスバーに、バックアップの進捗状況が表示されます。



※注意※ 360度カメラを魚眼モードで再生する時は、バックアップ形式を【RF】を選択してください。また、魚眼モードでの操作には【WTW VMS】(ダウンロード先は、P17参照)で操作できます。

【バックアップしました】が表示されましたら終了ですの

【OK】を  左クリック してください。



注意

- ①バックアップできるチャンネルは、1チャンネルずつ行ってください。
データ量が多いため複数のチャンネルを同時にバックアップできません。
- ②長時間のバックアップはできません。基本30分を目途にバックアップしてください。
※24時間バックアップする場合、48回に分けてバックアップすることになります。

ワンポイントアドバイス

●録画データの再生にご注意を！！

バックアップ形式で、【AVI】を選択された時は、録画データの圧縮方式がH.265形式となるため、再生するにはH.265形式に対応するメディアプレイヤーが別途必要です。VLCプレイヤーなどで再生が可能です。

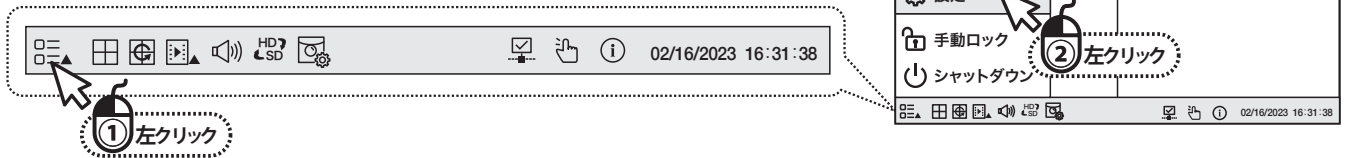
※注意※
【AVI】を選択すると、魚眼モードの操作はできません。

ログイン初期パスワードの変更

- 本製品を操作する際にログインを行う初期パスワードを変更します。
セキュリティ上、初期パスワードを使用せず、必ず変更することをおすすめします。

1

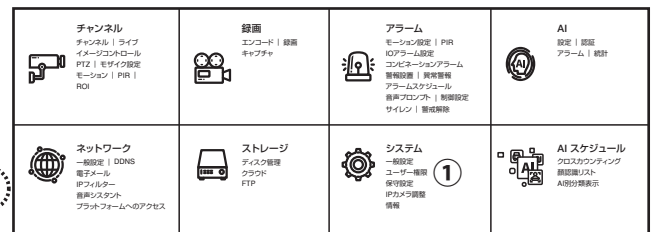
タスクメニューバーを  左クリック し、設定を  左クリック します。



2

①【ユーザー権限】を  左クリック します。

①ユーザー権限



②左袖の【ユーザー権限】を  左クリック します。

②ユーザー権限



設定

チャンネル

録画

アラーム

AI

ネットワーク

ストレージ

システム

2023-08-18 00:45:47

◆一般設定

◆ユーザー権限

◆保守設定

◆IPカメラ調整

情報

ユーザー権限

No.	ユーザー名	レベル	ユーザー有効	編集	許可	
1	admin	admin	有効			
2	user1	ユーザー-1	無効			
3	user2	ユーザー-2	無効			
4	user3	ユーザー-3	無効			
5	user4	ユーザー-4	無効			
6	user5	ユーザー-5	無効			
7	user6	ユーザー-6	無効			

ユーザーデフォルト

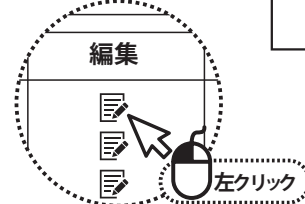
admin

デフォルト

適用

③【】を  左クリック します。

③編集



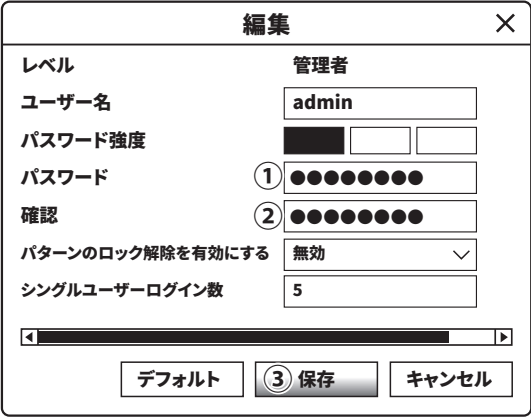
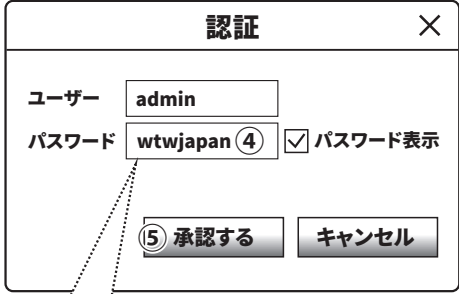
①【パスワード】欄に新しいパスワードを打ち込みます。
パスワードは 8 文字以上でなければならず、
数字と文字の混在が可能です。

②【確認】欄に再度新しいパスワードを打ち込みます。

③【保存】を  左クリック します。

④認証の画面がポップアップしますので
古いパスワードを入力します。
初期パスワードは。
【wtwjapan】です。

⑤【承認する】を  左クリック します。


初期パスワード：【wtwjapan】



必ずお読みください

ログインパスワードを忘れた場合、パスワードリセットを行うため、本機を弊社にお送り頂くことになります。
必ず、パスワードはご自身で忘れないよう管理をお願いします。

パスワード メモ(パスワードに関するヒントなどに使用ください。－※パスワードは書かないでください。)

携帯電話監視

■本製品はスマートホン(iPhone , アンドロイド搭載)で監視できます。

スマートホン以外の端末では遠隔監視できません

インストール

iPhone は【 APP STORE 】、Android 搭載は【 Playストア 】から【 WTW VIEW10 】を検索してください

検索できたら インストールしてください

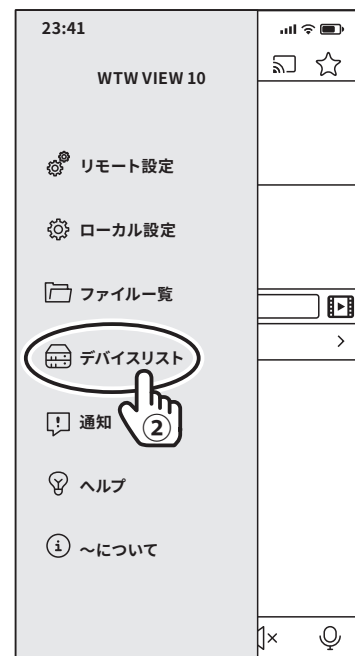
インストールが完了したら ソフトを起動してください



1

①【人】をタップします

②【デバイスリスト】をタップします。

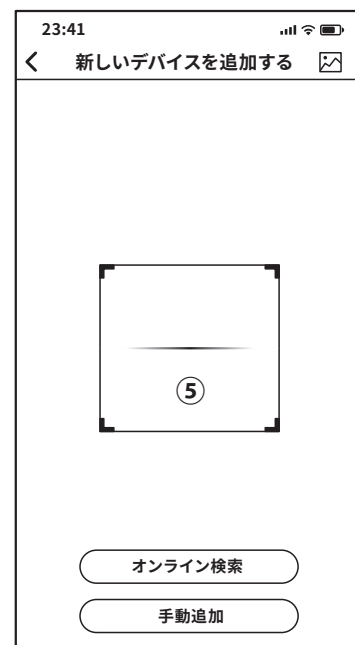
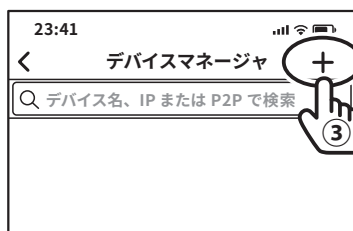


2

③【+】をタップします。

④【IPC/NVR/DVR】をタップします。

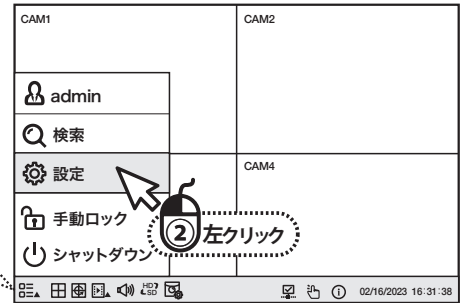
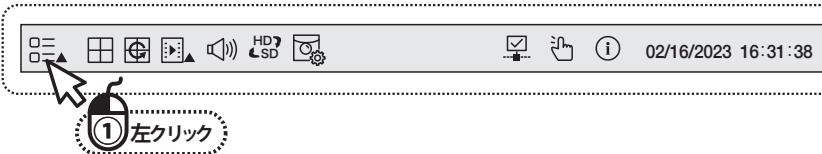
⑤【QR コード】をスキャンします。



QRコード表示方法

1

タスクメニューバーを  左クリック し、設定を  左クリック します。



2

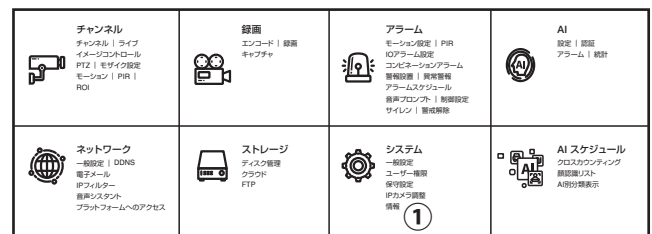
①【システム】の中の

【情報】を  左クリック します。

①情報

ユーザー
保守設定
IPカメラ調整
情報

 左クリック



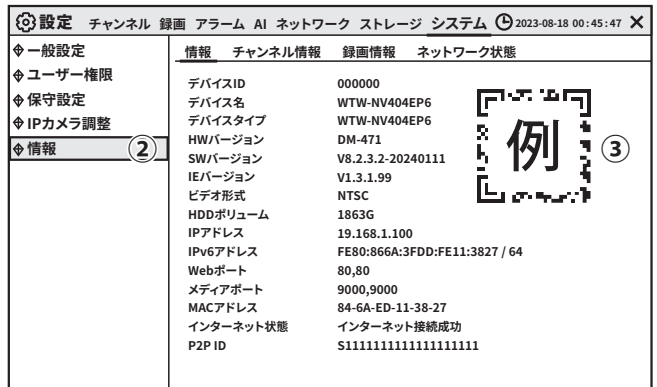
②左袖の【情報】を  左クリック します。

QRコードが表示されます。

②左袖情報

◆保守設定
◆IPカメラ調整
◆情報

 左クリック



③QRコードを読み込み、パスワード
を打ち込めば終了です。

③QRコード



 左クリック

0:01 情報編集する

IP アドレス / ID

メディアポート

ユーザー名

パスワード

ライブ画面を見る

- ①機器の登録が終了後、アプリを開くと、
リストが表示されていますのでタップすれば、
映像がでます。



パソコンから遠隔監視する場合

1

下記の URL からパソコン専用のソフトをダウンロードし、パソコンへインストールします

<https://wtw.support/article-categories/vms-pro/>

2

インストールが完了したらデスクトップに【WTW VMS】が追加されるので起動します

起動後の使用方法に関しては下記のURLから簡単な説明書が確認出来ます

<https://wtw.support/wtw/vms-pro-set-2/>



スマートフォンで確認する場合は左の QR コードからアクセス出来ます

PoE ハブを使用してカメラと接続する場合



PoE ハブへカメラを接続して録画機と使用する場合、録画機の設定が必要になります

スマートフォンで手順を確認する場合は左の QR コードからアクセス出来ます

<https://wtw.support/wtw/add-cam-nv4/>

凡例一覧



マウス
カーソル



左クリック



右クリック



移動



プルダウン



上下ボタン



チェック
ボタン



ラジオ
ボタン



株式会社 塚本無線

〒510-0303

三重県津市河芸町東千里 1060

TEL : 050-1752-8000

FAX : 059-245-6999

Https://wtw.jp

E-mail:support@wtw.jp



Korea Factory 2008.4

メモ

※弊社の製品で、機器の故障や誤作動、あるいは万が一が発生した損害及び逸失利益に関し、弊社及び販売店は一切その責任を負いかねますので予めご了承ください。

※弊社の製品で、外観及び仕様は予期無く変更する場合があります。

※特殊な環境(振動のある場所・粉塵が多い場所・高温/低温/多湿な場所など、)でご使用される場合は、別途弊社までお問い合わせ願います。